

賢い区分所有者になろう 楽しい管理組合をつくらう

新しい地域コミュニティをつくらう

マンションライフ

第110号

2017年9月30日発行

紙面案内

1面：第38回定期総会報告
 2面：大規模修繕工事見学会案内
 2面：待ったなし！管理組合改革
 3面：耐震改修工事見学会報告
 4面：民泊問題、必見！NHKクローズアップ現代

編集／発行 NPO法人京滋マンション管理対策協議会
 NPO法人マンションセンター京都
 印刷 株式会社 京都エディ

編集人 谷田千秋 TEL：075-231-8182 FAX075-231-8202
 Email：info@ncc-kyo.org
 〒604-8242 京都市中京区西洞院通三条下る柳町84番地
 三洋六角ビル305号室



【管理改革】に知する会員の関心は高く、総会当日は会場がいっぱいとなる90名が出席した。管理組合も多々、質問も実践から出てくる内容が多かったのが特徴だ。(6月25日 於・京都市国際交流会館)

自律した管理組合目ざして！ 管理改革の指標と行動計画決める ～ 6/25 第38回管対協定期総会 ～

管対協の第38回定期総会は、去る6月25日、左京区粟田口の京都市国際交流会館で開催された。当日は、会場がいっぱいとなる90名が出席した。当日発表され出席者全員に配布された管対協標準管理規約(改正版)に沿って熱心な質疑が交わされたほか、記念シンポジウムでも管対協標準管理規約を活用した提案があった。これに対して会場からも様々な意見が示され、活発な意見交換の場となった。

前号(109号)でも紹介したように今年1月、国交省がマンション関係団体に大規模修繕工事に関する悪質コンサルタント問題で異例の通知を送付してきた。そして、この通知をきっかけにマスメディアが大大小小的なマンション問題とありあけるしている。それは、いずれの活動を支えるボランティア理事会や専門委員会二つの問題の原因は共通している。それは、いずれも管理組合が機能して取り上げられている問題ばかりである。この管理組合活動としての管理組合活動は大きく二つある。一つは、国交省が指摘した悪質コンサルタントの問題、そしてもう一つは、高経年マンションの管理不全によるマンションラム化の問題である。悪質コンサルタントの横行とマンションラム化に共通する原因

今年度管対協定期総会の中心テーマも、いかにして機能する管理組合をつくりあげるか、という点にあった。このテーマに応じていく方策として、昨年度の総会では、次の5つの管理組合基本政策(モデルポリシー)が提案され、承認された。

(1)常任理事制の導入
 (2)管理組合事務局の設置
 (3)専門委員会の設置

今年度管対協定期総会「管理改革土曜講座」の提案されたのが、「総て進めていくことを一管ある。これの解決策として建物管理の改革を同時に進めたい」というのが、この「管理改革土曜講座」の中心テーマも、いかにして機能する管理組合をつくりあげるか、という点にあった。このテーマに応じていく方策として、昨年度の総会では、次の5つの管理組合基本政策(モデルポリシー)が提案され、承認された。

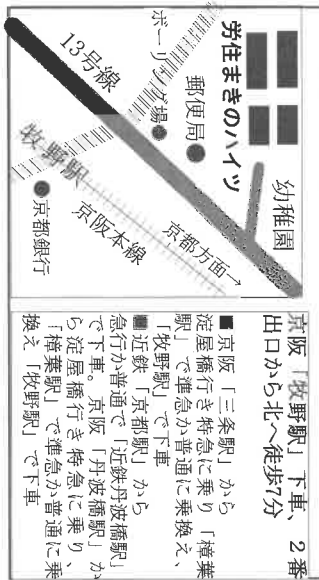
(1)常任理事制の導入
 (2)管理組合事務局の設置
 (3)専門委員会の設置



会員の関心の高さを示すように、総会では質問や発言が相次いだ。会員が高経年マンションが改革の必要性を強く意識していることが感じられた。高まってきたことも明らかになった。

大規模修繕工事見学会

- ◇日時：10月15日(日)13時30分～
- ◇会場：労住まきのハイイツ (大阪府枚方市牧野北町5)
- ◇テーマ：自律した管理組合の大規模修繕 ◎報告と説明：13：30～15：00
- (1) 労住まきのハイイツ長期修繕委員会
(2) 建築工業株
(3) 管対協建物管理委員会
- ◎現場見学：15：00～16：00
- ◇主催：NPO法人京滋マンション管理対策協議会
NPO法人マンションセンター京都
- ◇参加申込：管対協事務局
TEL・075-231-8182 FAX・075-231-8202



コンサルに頼らず 10/15 労住まきのハイイツ大規模修繕工事見学会 管理組合自身の設計・監理による大規模修繕工事

悪質コンサルタントの横行が大きな問題となっており、事前調査から仕合せが行なう大規模修繕工事だが、そんなコンサルタントのアパ的な管理ができるように、今年度定期総会で発案されたのが、今年度定期総会では、今年度定期総会「管理改革土曜講座」の中心テーマも、いかにして機能する管理組合をつくりあげるか、という点にあった。このテーマに

今年度管対協定期総会「管理改革土曜講座」の提案されたのが、「総て進めていくことを一管ある。これの解決策として建物管理の改革を同時に進めたい」というのが、この「管理改革土曜講座」の中心テーマも、いかにして機能する管理組合をつくりあげるか、という点にあった。このテーマに

今年度管対協定期総会「管理改革土曜講座」の提案されたのが、「総て進めていくことを一管ある。これの解決策として建物管理の改革を同時に進めたい」というのが、この「管理改革土曜講座」の中心テーマも、いかにして機能する管理組合をつくりあげるか、という点にあった。このテーマに

今年度管対協定期総会「管理改革土曜講座」の提案されたのが、「総て進めていくことを一管ある。これの解決策として建物管理の改革を同時に進めたい」というのが、この「管理改革土曜講座」の中心テーマも、いかにして機能する管理組合をつくりあげるか、という点にあった。このテーマに

建物の健康管理はお任せ下さい。診断・治療・抗老化への責任施工。

SOKEN

株式会社 装研

〒615-0033 京都市右京区西院寿町1番地1
 TEL：075-311-5075 FAX：075-311-3936
 URL：http://soken-kyoto.co.jp

マンション大規模修繕、設備改修、内装リフォーム等
 総合リニューアルの専門企業です。

KENSO
 建築工業株式会社

専門のスタッフが
 知事させていただきます。
 お気軽にご相談ください。

関西支店 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町2丁目1-52
 TEL:06-6821-3611 MAIL:kansai@kenso.co.jp
 本社：東京 支店：北海道・東北・関東・千葉・横浜・中部 営業所：青森・福島・新潟・柏崎・茨城・福岡
 www.kenso.co.jp